資料　６

第６期恵庭市総合計画　地域別意見交換会
市民の広場　in　恵み野会館

日時：令和６年１０月２１日（月）18：30～20：35
場所：恵み野会館　活動室

「まちのみんなで１０年後の恵庭を考える。」をテーマとし、「この10年で良かったこと、残念だったこと」「自分の好きなまちの魅力」「恵庭がこんなまちならもっと好きになる」「思い描く10年後も好きな恵庭市」について語り合うワークショップを行いました。

恵み野会館では３２名の皆様にご参加いただきました。

グループ①

・交通面は良いという評価、区間快速が恵み野駅と島松駅に止まるようになり、とても便利になった。

・バレーボールをしている方からは、恵庭にバレーボールのチームがあったらいいとの意見、また趣味がもっとやりやすくなるとよいとの話がでた。

・はなふるができてよかった、もっといい感じになるとよい。

・のびのびと愛のあるまち、帰ってきたくなるようなまちになるといい。

・本屋ができるとよいと思っている。

・地域の人とのつながりを今後どうするか。市役所の方と学生がつながったら、もっといい地域活性化のアイデアが出るのではないかと思っている。市役所にはかたいイメージがあるが、そういった壁をなくすことで面白い話等がたくさん出るのではないかと思う。ちなみに中学校の校長室は、生徒がいつでも出入り可能、オープンにしている。ユーモアあふれるまちになってほしいと思っている。

グループ②

・将来的には、日ハム二軍施設の誘致、そのそばに図書館、それから観光客が泊まれるホテルが必要。

・地産地消が進み、できればエネルギーも地産地消が進めばいい。もったいない精神、先人の知恵等をみんなで共有したい。

・移住者にも優しいまち、人が助け合うまち、誰にでも優しいまち、楽しめるまち、そして子どもがすくすく育ち、夢が叶えるまちまちになったらいい。

・外国人が増えてきて、市内のイベントにも参加してくれている。多様性のあるまちになるとよい。

グループ③

・防災に強いまち。学生が防災の担い手になるような感じで、教育も進めばいい。

・外国人が増えているので、その方々との交流、異文化交流が必要。

・高齢者が活躍できる場づくり、花のまち、きれいな街並みづくり、観光がしやすい街並みづくり等の意見が出た。

・ヨーカドー、本屋の閉店は残念との意見があった。

・10年後の恵庭市は、人が訪れ、人に優しいまちであって欲しい。

・美味しいものが食べられるようなところがあると、人に来てもらえるのかなと思う。人がたくさん来てくれるようにすることが必要。

グループ④

・景色の良さ、人が集まること、観光面のことがあげられた。

・10年後は、足の問題が出てきそうなので、交通面が気になるところである。

・食も大事で、食べ物が美味しいこと。これは観光にもつながる。

・コロナ、ブラックアウトを乗り越えて、災害対策の重要性についても話がでた。

・恵庭はやっぱりいいといわれるような景色を守る。

・そして人を大事にしていく。

グループ⑤

・花のまちであることをはじめ、はなふるで花に関するイベントがたくさんあることを評価している。

・課題としては、デジタル化が進み、わからない人が多いこと、子どもが少ないこと、物が高くなったこと、温暖化問題等の話が出た。

・10年後どんなまちだったらいいか。高齢者が増えていくので、高齢者支援等を行う社会福祉協議会の活動がもっと大きくなればいいのではという意見も出た。

・子どもと大人の交流の場が増え、しっかり子どもに文化、人とのつながりの大切さを伝えていければと思う。

・文化と人のつながりを大切にする教育が大事。例えば開放的なところで、趣味を持つ人たちが定期的に教えてくれるような場所があるといい。

・市民みんなが仲良く気安く話し合えるまちでありたい。

グループ⑥

・年代、バックグラウンドも様々なメンバーで色んな話が出て、頑張ってまとめた。10年後こうしたいというよりは、自分たちが暮らしていてこれは大事、外せないものが多くあげられたように思う。

・映画館、ヨーカドーがなくなり、橋の工事で渡れず不便等、生活に関わる部分が課題としてあげられた。

・買い物、病院等、生活に直結する部分、暮らしやすさは絶対に外せない。

・一方で、大学、専門学校もあること、はなふるが出来たことはよかったと評価している。

・挨拶する等、人のつながりも大事で、それは暮らしやすさにもつながる。

・定年後に時間ができたこと等も含めて、スローライフというのも大事。

・通り過ぎるのではなく、人が来る、誰かが来てくれるということも大事。

・子どもがのびのび育つまちであってほしいと思っている。地域が子どもにあたたかく、人のつながりのあるあたたかいまちであるとよいとの話も出た。

第６期恵庭市総合計画　地域別意見交換会
市民の広場　in　島松公民館

日時：令和６年１０月２２日（火）18：30～20：35
場所：島松公民館　集会室

「まちのみんなで１０年後の恵庭を考える。」をテーマとし、「この10年で良かったこと、残念だったこと」「自分の好きなまちの魅力」「恵庭がこんなまちならもっと好きになる」「思い描く10年後も好きな恵庭市」について語り合うワークショップを行いました。

島松公民館では３5名の皆様にご参加いただきました。

グループ①

・島松駅前通りが寂しいこと、ヨーカドー、映画館、書店が閉店になったことは残念である。

・一方で、近所に若い人が増え、子どもの声が島松地域で聞けるようになったことは、新しい動きとしてよい。

・10年後こんなまちにしてほしいという意見はたくさん出て、やはり子どもや若い方が大勢いることが大事だということ。

・子どもから高齢者まで、世代間交流をし、関わりあえることも大事。

・子ども達が戻ってきやすいまちにすることも大切で、総合計画にもあったが、人がつながるまちというところは大事。

グループ②

・店が減ってきていることは残念なこととしてあげられた。商店街の復活が望まれる。

・人とのつながりを大事にしていきたい。

・外国人もイベントに参加してくれている。外国人にも優しい地域であり続けて欲しい。

・この先10年も、人とつながったり、色んな人と仲良くなったりできるといい。

・芸術がまちに溶け込み、文化を感じられるといい。恵庭ならではの花の文化を守り、花のまちというのを続けられるといい。

・年をとっても、役割、仕事、居場所があるといい。

・高齢者が住みやすく、医療、介護サービスが充実しているまちだとよい。

グループ③

・１日３食、食べることは大事。飲食は大事である。飲食店が少なくなったら寂しい。

・飲食店がもっと増えるといい。飲食店が増えるとつながりもできる。

・恵庭の飲食店で、恵庭の農産物が食べられるといい。

・恵庭で一大イベントをできるといい。まちにたくさん人が来てくれて、活性化もするし、つながりも濃くなる。

・町内会の参加が減ったりして、ちょっと寂しいと思っているが、新たにどんどんつながりをつくっていき、もっとまちが活性化していくといい。

グループ④

・色々な店が閉店、飲み屋も少なくなって残念であるとの話が出た。

・一方で、イベントが多くて、活気があることや、様々なイベントを通して、多くの人とつながれていることはよい。

・今後は、一人で過ごしてても心配なく生活できる安心できる恵庭であってほしいし、色々と相談できたり、集まれたりする場所があるといい。

・地元で働けるような恵庭であって欲しい。

・その他、ペットと行ける店が増えるとよい。LicoLicoはペットと行けるようになっている。

・飲み放題の安い、おいしいお酒があるお店もあるといい。

・免許を安心して返納できるようになるといい。移動方法を確保してほしいとの意見もあった。

グループ⑤

・恵庭には、恵庭ならではのみやげものが少ないこと、目立つグルメがないこと等が残念なこととしてあげられた。

・どこかに出かける時には、やはり食、グルメは大事。

・将来的には、島松に総合的なデパートができるといい。グルメがあったり、スマホができないという人にはスマホを教えてくれるようなコーナーもあったり、冬でも運動できるようなドーム型の施設であるといい。

グループ⑥

・最近事件が多い。特に、一人で暮らしていてとても心配している方が多い。防犯カメラがあるといい。

・日が暮れるのが早くなり、学生が暗い中を自転車で走っていたりするのを見ていると心配。街灯も増えたらいい。

・安心して暮らせるまちになってほしい。

・店を閉店するところが増えている。新しく店ができて便利になった部分はあるが、買い物しやすいまちになってほしい。

・公園でお年寄りが運動できるようなものを用意してほしい。元気に暮らしていけるようにすることが大事。

・一人で暮らすようになると、旅行に行くにしても友達集めが大変。例えば、沖縄行きたい人を恵庭市が集めてみんなで行けるようになるいい。

第６期恵庭市総合計画　地域別意見交換会
市民の広場　in　市民会館①

日時：令和６年１０月２4日（木）18：30～20：35
場所：市民会館　大会議室

「まちのみんなで１０年後の恵庭を考える。」をテーマとし、「この10年で良かったこと、残念だったこと」「自分の好きなまちの魅力」「恵庭がこんなまちならもっと好きになる」「思い描く10年後も好きな恵庭市」について語り合うワークショップを行いました。

市民会館①では３８名の皆様にご参加いただきました。

グループ①

・10年後、このまちをどうしていきたいか、最終的な結論としては、若者がいきいきと暮らせるまちであるとよい。

・結論に至った経緯としては、恵庭駅の周辺状況や岡本書店の閉店、様々な商業施設が閉店している中、遊ぶ場所がない、勉強する場所がない、夜遅くまで開いているカフェや飲食店、勉強できるスペースが少ないという大学生からの意見もあって、今後10年後に向けて、重点的に取り組んでほしい。

・そうすると恵庭での大学時代に夜遅くまで勉強できる場所があると思ったり、卒業して外に出ても、恵庭の思い出が残っていると、帰ってきたりしたいと思ったりすると思うので、もっとUターンやＩターンがしやすいまちになったらいいと思う。

・そのためには、わたちたしが、人と色々な形でつながっていくことで実現できるので、人とのつながりを大切にしていくのがよい。

グループ②

・施設においては他グループと同様、イトーヨーカドーが閉店等の話が出ていた。学生の視点では、買い物ができる場所や楽しめる場所が増えてほしいという意見が多く、そのような場所が増えれば、子どもたちが楽しく住めるまちになっていき、最終的にはこどもたちの夢がかなえられるまちになっていけばよい。

・子どもたちだけではなく、本会に参加している私たちが年をとっても楽しく生きていきたい、過ごしていけるまちがよい。その基盤としては、安全安心であるまちであることが望まれる。

グループ③

・人とのつながりが、たくさんあって、あたたかいまちをこれからも続けていってほしい。

・公共交通においては、ＪＲの本数増加、エスコンフィールドにも行きやすくなる等、発展してほしい。

・高齢者が増える中、バス停留所増加についての話が出ていた。

・宴会場などの人がたくさん集める場所が少なくなってしまったので、飲食店が増えればよい。

・自転車の盗難やイタズラがゼロになればよい。

・勉強できる、勉強しやすい場所、まちと大学がつながって、どんどん様々なイベントや行事ができたらよい。

グループ④

・北広島にエスコンができて、千歳市にラピダスが進出したので、恵庭市にも目玉になる施設を建てるとよいのではないか。近くに施設ができることでの人の流れがあるが、外から恵庭に呼び込むための工夫は必要だと思う。

・新しく大きな施設を建てること事は逆に、今ある資源も活かしていくことも必要。ほのかの場所にはトライアルもあったが、ラフォーレも昔からある。こういったところでイベント開催するとよい。

・これらをまとめると、人に紹介したいまちであることが大事だと思う。

グループ⑤

・点字ブロックやバリアフリーがもう少しあるとよい。

・飲食店が遠かったり、大学の近くにないし、飲みに行くような場所もない。

・ロケ地になるようなところがあればよい。

・子どもたちと宿泊系のボランティアをやろうとしたときに宿泊場所がない上、場所があっても遠い状況である。

・子どもたちと遊べるプレイパークがあるとよい。

グループ⑥

・現在の病院やスーパー等の環境面は整っているが、近郊に大きなまちもあるので、物は事足りているが、飲みに行くところは、札幌や千歳になってしまっているので、そういう環境がよくなってほしい。

・まちとして、人がつながっているのが恵庭らしいというところ、マイナス面では自治体に限界がきていると思う。

・町内会の活動を通して、住んでいる地域の人たちが仲良く暮らしていければよい。

第６期恵庭市総合計画　地域別意見交換会
市民の広場　in　市民会館②

日時：令和６年１０月２９日（火）18：30～20：35
場所：市民会館　大会議室

「まちのみんなで１０年後の恵庭を考える。」をテーマとし、「この10年で良かったこと、残念だったこと」「自分の好きなまちの魅力」「恵庭がこんなまちならもっと好きになる」「思い描く10年後も好きな恵庭市」について語り合うワークショップを行いました。

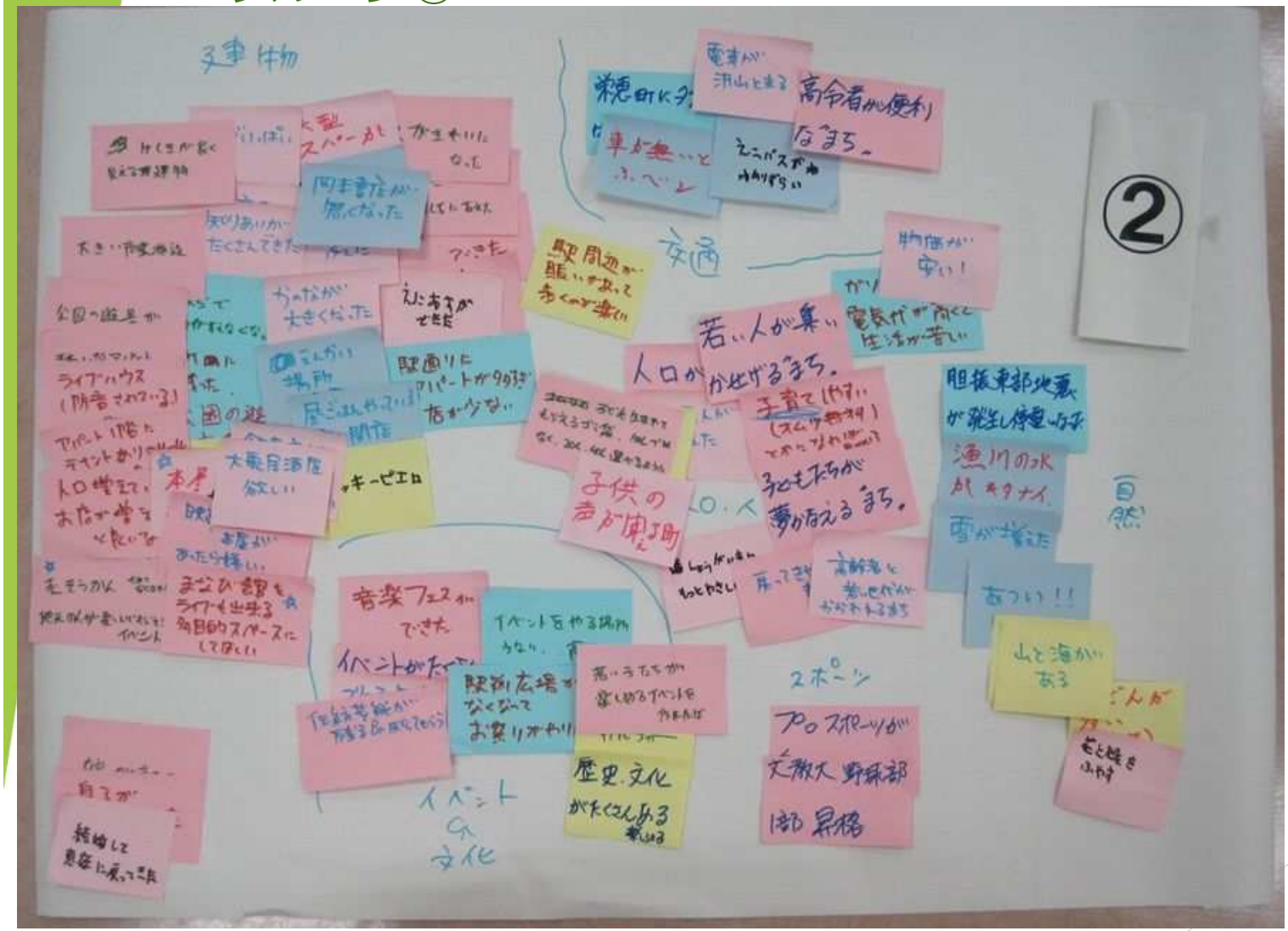
市民会館②では４６名の皆様にご参加いただきました。

グループ①

・音楽とスポーツのまちづくりができたらいいし、恵庭駅前通りに音楽が流れてたら楽しくなると思う。

・もっとおいしいご飯屋さん、食の部分でもっと盛り上がっていけると思う。

グループ②



・本屋が復活してほしい。

・恵庭には自然がすごく近くにあって、減ってほしくないし、盤尻等観光できるまちであってほしい。

・学び館の跡地を防音してライブハウスにする、空港も近いので商業的ポテンシャルがあると思う。

・駅前にはアパートが建ってもいいが、１階をテナントにして、市で補助してあげる等ができたらよいかもしれない。

・タクシーが減ったので、高齢者の方には暮らしにくくなっている。

・子どもが生まれてもらえるゴミ袋が札幌では20Ｌ等で選べるが、恵庭は10Ｌと少ない。

・大型スーパーや景色が良く見える建物ができてほしい。

・公園の遊具が新しくなったらよい。

・プロスポーツがもっと賑わったらよい。

・物価高対策をしてほしい。

・人口増は素晴らしいと思う。

グループ③

・イベントできる場、例えば、プロスポーツイベント、娯楽施設がたくさんあればよい。加えて、商業施設があったらいい。本屋が無くなってしまったのは悲しい。

・イベントを開催しても会場までの交通の便があれば、高齢の方でも参加していただけるのではないか。

・人とのつながり、今の時代はそのつながりが少なくなってきているので、増えるとよい。

・外国人住人も増えてきている中で通訳等、コミュニケーションの方法を考えていけたらよい。

・子育て世代も人がまちに残れるような、住みつくまちになるようになればよい。

・このまちで夢が見られるような、目標を達成できるまちやプロスポーツや音楽のイベントを増やして、楽しめるまちになればよい。

グループ④

・商業施設や公園の充実化、岡本書店等がなくなったため、図書館の充実は外せないし、買い物がもっと便利になればよい。

・Ｗｉ－Ｆｉ等ハード面の整備は交通にもつながる。

・若者の就職場所、給料が高くて、恵庭で働けるとよい。

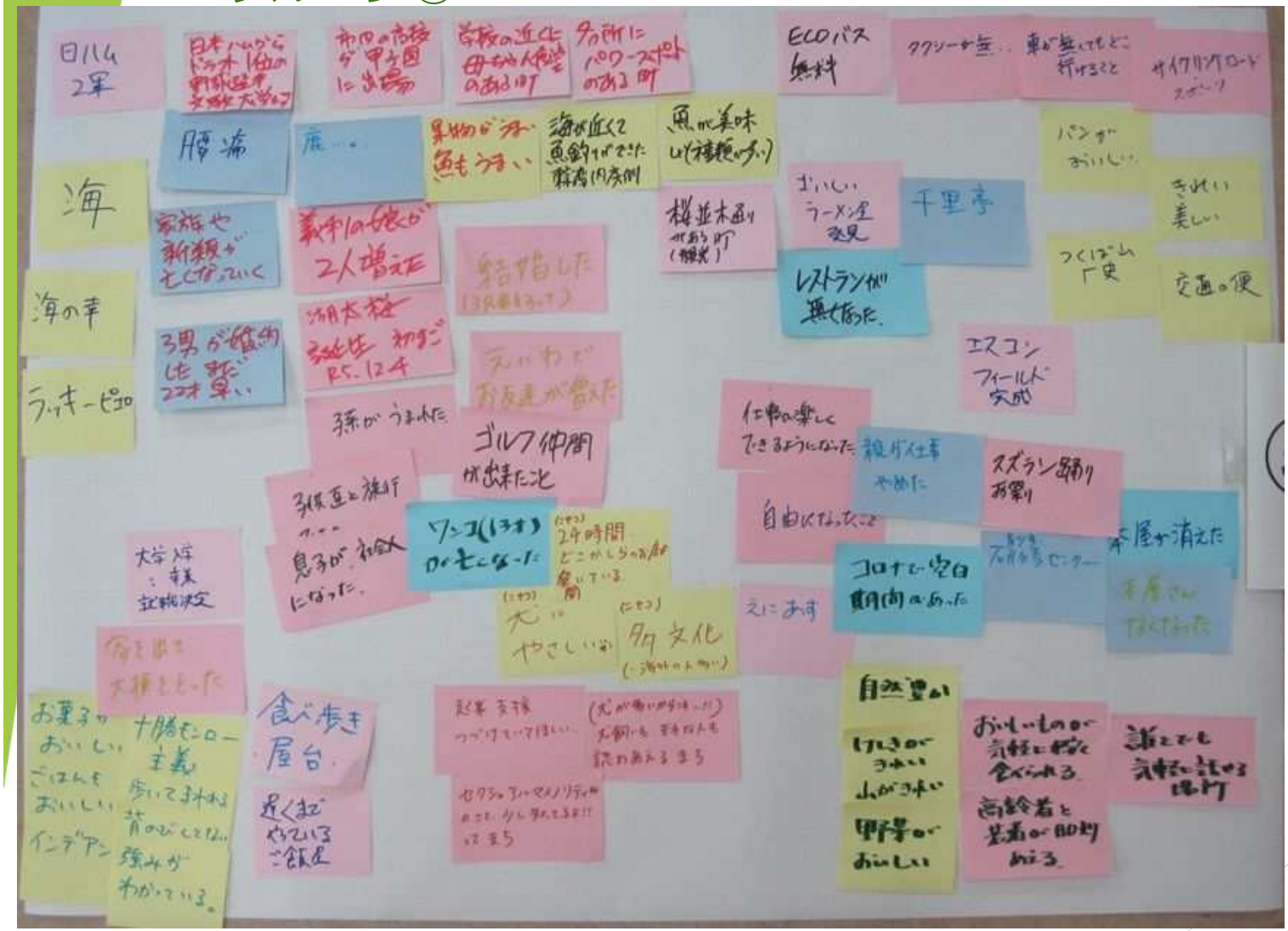
・子どものころから、このようなワークショップを通じて、恵庭の魅力を知ってもらえればよい。

・音楽等のイベント文化、単純な人の付き合いや集まりがあればよい。

・運動会やお祭り等は騒音問題もあるが、乗り越えて復活出来たらよい。

・野鳥の出会いや漁川沿いがきれいになったなど、このような自然を守り、10年後も残していけたらよい。

グループ⑤



・学校の近くに母ちゃん食堂がある、夜遅くまでやってるご飯屋さん、おいしいものが気軽に食べられる等、恵庭に住んでほしいという意見とパワースポットや屋台、ペットフレンドリー等、恵庭に来てほしい等の２つに分かれた意見となった。

・高齢者と若者が集まって話せる場所があったらよい。

・セクシャルマイノリティにおいて、理解やトイレの問題とは関係なく、恵庭は風当たりが強いと感じているので、知っているというまちだったらかっこいいと思う。

・10年後、恵庭にたくさん人が来て、住み続けられるまちになれるよう、小さな要素を取りこぼさないまちであると素敵だと思う。

グループ⑥-1

・このまちの魅力としては、千歳のラピダス進出や北広島のボールパーク開業等も影響してか、人口が増えてきたし、島松の遺跡が重要文化財指定になり、公園も充実している。

・町内会が特に恵み野が活発で高齢者も若い人に負けずエネルギーにあふれている。

・高齢者と子どもが交流できて元気なまちでだとよい。

・プロスポーツの誘致するとよい。

・コミュニティバスをもっと狭い範囲で運行するとよい。車がなくても生活できるようにしてほしい。

・除雪時間をもっと早めて、出勤時間に間に合わせてるとよい。

・経済の活性化において、恵庭で育った子どもたちが恵庭で就職して子どもを産んでほしいが、就職場所がない、進学においても、市外へ出て行ってしまうので進学できる高校ができるとよい。

・重要文化財や音楽、書道等の文化の展示場所があるとよい。

グループ⑥-2

・自習できる場所をもっと充実するとよい。

・貧困格差関係なく、子どもたちが習い事に行けるようにならないか、楽しい講座を参加型で開催するとよい。

グループ⑦

・自然やお花を残すとよい。

・ＤＪやすずらん踊り、ボンジョビナイトのような、音楽があるとよい。

・すずらん踊りをギネス記録のような形で取り組めば盛り上がるのではないか。

・コンパクトで住みやすいまちであることが望まれる。